

議員定数及び議員報酬調査特別委員会 摘 録

1. 開 催 日 令和7年1月30日(木) 第3委員会室
2. 出 席 委 員 桂藤和夫副委員長 堀井秀昭 福山権二 藤木百合子 國利知史 松本みのり
林高正議長
3. 欠 席 委 員 なし
4. 事務局職員 山根啓荘議会事務局長 横山和昭議会事務局議事調査係長 橋本和憲議会事務局主任主事
5. 説 明 員 なし
6. 委員外議員 坂本義明副議長
7. 傍 聴 者 1名
8. 会議に付した事件

1 議員定数及び議員報酬に関する調査最終報告書の確認について

午前11時43分 開 議

○桂藤和夫副委員長 第26回議員定数及び議員報酬調査特別委員会を開催いたします。皆さん御承知のとおり政野委員長が議員を辞職されたので、副委員長の私が進行します。

1 議員定数及び議員報酬に関する調査最終報告書の確認について

○桂藤和夫副委員長 令和4年6月に特別委員会を立ち上げて、本日までに26回の委員会を開催して検討してまいりましたが、いよいよ最終報告書の案ができたので、この確認について皆様方にお諮りします。事務局長に説明してもらいます。事務局長。

○山根啓荘議会事務局長 特別委員会報告書案を見てください。これは、中間報告以後について最終報告としてまとめたものです。1ページをごらんください。第1.はじめにでは、それ以後の取り組みと結果について、最終報告としてまとめるとしています。第2.取り組みの経過では、令和6年6月以降の取り組みを記載しています。令和7年3月定例会で最終報告を行いたいと考えています。この記載内容は修正します。第3.議員定数と議員報酬の改正では、記載のとおり議員定数と議員報酬を変更することを書いています。2ページをごらんください。第4.改正を受けてでは、まとめをしています。特別委員会及び本会議では議員定数に対する議員の意見は分かれたが、本会議での採決の結果、19人に改めるとした条例改正案が賛成多数となり平成25年4月の一般選挙以来の改正となった。特別委員会では、人口、面積、財政状況、常任委員会数の4つの視点から議員定数について議論したが、今後においても議員定数がどうあるべきか、引き続き検討していく必要がある。議員報酬は、庄原市特別職報酬等審議会の答申結果に基づき市長から改正案が提出され、全会一致で可決したことにより平成7年以来の改正となった。なお、特別委員会では原価方式により試算した報酬額を示したが、同審議会では常勤の特別職の活動量と比較することは妥当であるとは言いがたいとされている。こうした意見や答申の附帯意見を重く受け止め、市民から理解が得られるよう議員活動、議会活動の推進に努めなければならないとしています。第5.終わりにでは、議員定数については、令和7年4月

の一般選挙から定数 19 名に改正となったが、今後においても人口減少などの状況に対応するための論点を整理しておく必要がある。その手法あるいは検討については、庄原市議会基本条例の理念に基づき、新たな議会体制の中で留意されたい。議員報酬については、まずは庄原市特別職報酬等審議会において適正な審議が行われたことに感謝を申し上げたい。本特別委員会では原価方式による算出を行ったが、審議会においては比較方式での検討となったことは、議員活動に対する市民と議員の間の認識のそごについて、改めて議員活動の透明化の必要性を感じるようになった。また、今回は現行の議員報酬に関する調査を行ったが、今後においては議会運営委員会、必要に応じて設置される特別委員会等の委員長、副委員長の報酬額についても検討されたい旨を申し送りとする。終わりに、議員定数及び議員報酬調査特別委員会の運営に当たり、御協力をいただいた市民の皆様心から感謝申し上げますとともに、庄原市議会基本条例に基づき、さらなる市民福祉の向上と市政の発展のために努めていくことを示して最終報告とするとしています。第5. 終わりにの所は、改正を受けて1月中旬までに正副委員長で案を練られたものなので、そのこともあわせて報告します。先ほど言いましたとおり、第2. 取り組みの経過で表記が誤っている所がありましたので、その点は直します。説明は以上です。

○桂藤和夫副委員長 ただいま、事務局長から最終報告書の案について説明がありました。これについて意見のある方は挙手の上発言をお願いいたします。なければこれを持って定例会での最終報告としたいと考えています。福山委員。

○福山権二委員 議員報酬についてですが、議会運営委員会、必要に応じて設置される特別委員会等の委員長・副委員長の報酬額についても検討されたいと書いてあって、今回は検討しなかったけれども、検討すべきであるとしたほうがいいのではないかと。比較するわけではないが、特に議会運営委員会の委員長は相当な業務量がある。そういうことからすれば、改正して引き上げることも検討すると、特に強調したほうがいいと思います。

○桂藤和夫副委員長 わかりました。ほかに御意見はありませんか。事務局長。

○山根啓荘議会事務局長 先ほど福山委員から提案のあった部分について、表現を少し変えて強い形で表現してよろしいか諮ってください。

○桂藤和夫副委員長 先ほど福山委員から提案のあった部分について、もう少し強調した形に表現を変えて報告を行う方向でよろしいですか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○桂藤和夫副委員長 ほかにないようなので、一部修正してそれを最終案として、副委員長の立場になりましたけれども、報告しますのでどうぞよろしくお願いいたします。そのほかに何か、多分きょうで終わりだと思いますけれども、なければ以上で本日の特別委員会を散会いたしたいと思います。よろしいですか。どうもありがとうございました。

午前 11 時 51 分 散 会

庄原市議会委員会条例第 30 条の規定により、ここに署名する。

議員定数及び議員報酬調査特別委員会

副委員長